

平成25年度予算見積調書

課室名：財政課
 担当名：予算総括担当
 内線：2174

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B4	予算編成システム管理費			一般会計	総務費	総務管理費	財政管理費	予算編成システム維持管理費	
事業期間	平成19年度～平成25年度	根拠法令	なし			戦略項目			
1 事業概要				5 事業説明					
<p>予算編成システムは、各部署の予算見積調書の作成から財政課の予算審査や各種集計作業、予算説明書などの議会提出資料等の原稿出力、財務会計システムへの予算データの登録までの予算編成の一連の作業の支援を行うシステムである。</p> <p>本システムを安定的に運用するため、システムの維持管理を行うとともに、必要機器等の賃貸借を行う。併せて、予算見積調書の公開のために必要なシステム改修を行う。</p> <p>(1) 維持管理費 8,552千円 (2) 機器賃貸借 180千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 維持管理費</p> <p>(ア) システムの適切な運用のため、SEによる障害対応、システム修正等の保守業務(通年) 8,552千円 (イ) 予算見積調書の公開のために必要なシステム改修(4月～7月) 3,236千円 (イ) 機器賃貸借 5,316千円 (イ) システム運用に必要なソフトウェア、機器等のリース料(12カ月分) 180千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成19年度 予算編成システムの運用開始 イ 平成24年度 予算編成システムのサーバーを庁内クラウドへ移行(機器賃借料△1,972千円) ウ 平成25年度 予算見積調書の公開に向けたシステム改修の実施 ※ その他、毎年度軽微なシステム改修を適宜実施</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>システム導入による経費削減効果(6年間で△16,453千円) 新たに予算見積調書の公開を行うことにより、県民にきめ細かな予算の情報提供を行う。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携</p> <p>知事審査の対象となった事業については、職員のマンパワーにより、要求額、審査の考え方等を記載した資料を作成し県民に公開する。</p> <p>(5) 前年度からの変更点</p> <p>予算見積調書公開のために必要なシステム改修の実施</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	8,732							8,732	3,393
前年額	5,339							5,339	